

(別紙)

平成26年度間伐・間伐材利用コンクールの募集分野毎の応募イメージ

1 製品づくり・利用分野

(1) 製品づくりの取組の応募例

- 間伐材を薪に加工して販売している
 - 間伐材で木杭を作り販売している
 - 間伐材を看板・標識・土木資材等に加工し販売している
 - 間伐材丸太を半割し、丸太ベンチに加工して販売している
 - 間伐材を製材し、建築資材や家具材料等をつくっている
 - 間伐材の製材端材からネームプレートや表札をつくっている
 - 間伐材を原材料として家具をつくっている
- 等

(2) 間伐材製品調達者の応募例

- 薪を販売している別荘の管理組合
 - 木杭の販売先であるホームセンター
 - プランターの販売先である道の駅
 - 間伐材のオフィス家具やネームプレートを調達した企業
- 等

2 間伐実践・環境教育分野

- 地域の環境イベントに間伐の重要性を訴えるブースを出展している
 - 年に1回「森を見る会」を主催し、その中で間伐体験や間伐の重要性を学ぶメニューを設定している
 - 地元企業が企画した間伐体験活動において、参加者の手助けやデモンストラクションを実施している
 - 小学校の総合学習の時間で行う間伐学習に講師を派遣している
 - 中学校の社会科で間伐の大切さについて学んでいる
 - 高校の体験学習として間伐体験を受け入れている
 - 地元の森林整備ボランティア団体に間伐の技術指導を行っている
- 等